

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 藤商事

コード番号 6257 URL <http://www.fujimaruken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 邦夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 當仲 信秀

TEL 06-6949-0323

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 9,639 | △47.1 | 1,121 | △76.5 | 1,163 | △75.8 | 772 | △61.3 |
| 25年3月期第1四半期 | 18,222 | 45.2 | 4,768 | 78.9 | 4,804 | 79.4 | 1,994 | 64.0 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 3,101.11 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 8,010.05 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 56,304 | 46,363 | 82.3 |
| 25年3月期 | 54,666 | 45,779 | 83.7 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 46,363百万円 25年3月期 45,779百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|----------|--------|----------|----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 2,500.00 | — | 2,500.00 | 5,000.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 2,500.00 | — | 25.00 | — |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)当社は、平成25年10月1日を効力発生日として、1株につき100株の割合で株式の分割を実施する予定であるため、平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金については、株式の分割を考慮した金額を記載しております。なお、株式の分割を考慮しない場合の平成26年3月期(予想)の期末の1株当たり配当金は2,500円となり、年間の1株当たり配当金は5,000円となります。

詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 26,900 | △5.8 | 4,000 | △31.8 | 4,000 | △32.4 | 2,300 | △12.0 | 9,238.62 |
| 通期 | 50,000 | 6.4 | 7,000 | 11.7 | 7,000 | 10.8 | 4,000 | 28.1 | 160.67 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注)平成26年3月期(通期)の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式の分割の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 26年3月期1Q | 254,955 株 | 25年3月期 | 254,955 株 |
| 26年3月期1Q | 6,000 株 | 25年3月期 | 6,000 株 |
| 26年3月期1Q | 248,955 株 | 25年3月期1Q | 248,955 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成25年7月30日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

(株式の分割後の業績予想および配当について)

当社は、平成25年5月10日に、株式の分割および単元株制度の採用について決定し、平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式1株を100株へ分割し、単元株式数を100株とすることとしております。これに伴い、株式の分割考慮前に換算した平成26年3月期の業績予想および配当予想は以下のとおりとなります。

1. 平成26年3月期の業績予想
1株当たり当期純利益
期 末 16,067円16銭
2. 平成26年3月期の配当予想
1株当たり配当金
第2四半期末 2,500円00銭(注1)
期 末 2,500円00銭(注2)

- (注)1. 第2四半期末の配当は、株式の分割実施前の株式数に対して支払われます。
- (注)2. 株式の分割考慮前に換算した配当額であります。
- (注)3. 平成26年3月期の年間配当金(株式の分割考慮前)は5,000円となります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第1四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| （継続企業の前提に関する注記） | 8 |
| （株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、欧州の財政不安や新興国の成長鈍化、また為替や株式市場が大きく変動するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。政府による経済対策や日銀の金融政策などを背景に、円安・株高が進み、企業業績や消費動向が改善するなど景気回復に向けた動きが見られました。

パチンコホール業界におきましては、消費者のレジャーに対する支出の増加は限定的であり、パチンコホール全体の経営環境は厳しい状況にあります。パチンコ遊技機では、低貸玉営業での遊技機の設置比率が上昇するとともに、従来からの営業形態での集客や稼働は低調な動きとなり、収益面では厳しい状況が続いております。このため、遊技機の購入につきましても慎重な姿勢により、話題性があり安定稼働が見込める機種に需要が集中いたしました。

一方、パチスロ遊技機では、人気シリーズの後継機種の需要は堅調に推移したものの、稼働や収益面は伸び悩みを見せております。

このような状況のもと当社は、「稼働本位」「流行創出」を当期の事業方針に掲げ、パチンコファンの皆様に長期間楽しんでいただける「オモシロさ」にこだわり、新規性や独自性の追求などによる商品力の向上とともに、幅広いファン層に対応した販売ラインナップの充実に取り組んでおります。

パチンコ遊技機につきましては、国民的まんがをモチーフにした機種を市場投入したほか、前事業年度発売機種のシリーズとして手軽に安く遊べるタイプを追加発売し、販売活動は順調に推移いたしました。

なお、平成25年6月に発表しました「CR呪怨」につきましては、パチンコホールから注目を集めており、受注活動は順調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期の業績につきましては、売上高96億39百万円（対前年同期比47.1%減）、営業利益11億21百万円（同76.5%減）、経常利益11億63百万円（同75.8%減）、四半期純利益7億72百万円（同61.3%減）となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

(パチンコ遊技機)

パチンコ遊技機につきましては、新規タイトルとして「CRゲゲゲの鬼太郎 地獄からの使者」（平成25年4月発売）を市場投入したほか、前事業年度発売機種の手軽に安く遊べるタイプ（CR龍玉八犬伝）を追加発売いたしました。

以上の結果、販売台数は29千台（対前年同期比45.1%減）、売上高96億39百万円（同46.0%減）となりました。

(パチスロ遊技機)

パチスロ遊技機では、当第1四半期につきましては新機種の発売はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

総資産は、前事業年度末に比べ16億37百万円増加し、563億4百万円となりました。

これは主に、原材料及び貯蔵品が6億82百万円、現金及び預金が2億70百万円、受取手形及び売掛金が2億62百万円、前渡金が1億82百万円増加したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ10億54百万円増加し、99億41百万円となりました。

これは主に、買掛金が12億54百万円増加したことなどに対し、未払法人税等が7億95百万円減少したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ5億83百万円増加し、463億63百万円となりました。

これは主に、利益剰余金の増加などによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前事業年度末に比べ2億70百万円増加し277億2百万円となりました。

当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、10億52百万円（前年同期は26億99百万円の資金の減少）となりました。これは主に、税引前四半期純利益11億63百万円、仕入債務の増加額14億71百万円などが増加の要因であり、法人税等の支払額10億46百万円、たな卸資産の増加額6億84百万円などが減少の要因であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は2億10百万円（前年同期は12億32百万円の資金の減少）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入90百万円などが増加の要因であり、有形固定資産の取得による支出2億96百万円などが減少の要因であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、5億70百万円（前年同期は5億16百万円の資金の減少）となりました。これは、配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は順調に推移しており、現在のところ、平成25年5月10日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 27,682 | 27,952 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,871 | 4,133 |
| 有価証券 | 691 | 801 |
| 商品及び製品 | 5 | 8 |
| 原材料及び貯蔵品 | 3,053 | 3,735 |
| 前渡金 | 4,141 | 4,324 |
| 繰延税金資産 | 2,200 | 2,208 |
| その他 | 117 | 220 |
| 貸倒引当金 | △4 | △4 |
| 流動資産合計 | 41,759 | 43,380 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,995 | 1,959 |
| 機械及び装置（純額） | 273 | 249 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 980 | 863 |
| 土地 | 3,231 | 3,231 |
| その他（純額） | 54 | 55 |
| 有形固定資産合計 | 6,536 | 6,359 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 190 | 180 |
| 長期前払費用 | 1,660 | 1,719 |
| その他 | 4,885 | 5,029 |
| 貸倒引当金 | △365 | △364 |
| 投資その他の資産合計 | 6,180 | 6,383 |
| 固定資産合計 | 12,907 | 12,923 |
| 資産合計 | 54,666 | 56,304 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,478 | 5,733 |
| 未払法人税等 | 1,072 | 277 |
| 未払消費税等 | 6 | 84 |
| 賞与引当金 | 447 | 260 |
| 役員賞与引当金 | 150 | — |
| その他 | 1,115 | 1,919 |
| 流動負債合計 | 7,271 | 8,275 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 788 | 793 |
| その他 | 827 | 871 |
| 固定負債合計 | 1,615 | 1,665 |
| 負債合計 | 8,887 | 9,941 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,281 | 3,281 |
| 資本剰余金 | 3,258 | 3,258 |
| 利益剰余金 | 39,571 | 39,721 |
| 自己株式 | △486 | △486 |
| 株主資本合計 | 45,624 | 45,774 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 155 | 589 |
| 評価・換算差額等合計 | 155 | 589 |
| 純資産合計 | 45,779 | 46,363 |
| 負債純資産合計 | 54,666 | 56,304 |

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 18,222 | 9,639 |
| 売上原価 | 9,376 | 4,752 |
| 売上総利益 | 8,846 | 4,886 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,078 | 3,765 |
| 営業利益 | 4,768 | 1,121 |
| 営業外収益 | | |
| 受取配当金 | 18 | 26 |
| 受取賃貸料 | 4 | 4 |
| 利用分量配当金 | 10 | 10 |
| 受取ロイヤリティー | 5 | 1 |
| その他 | 6 | 9 |
| 営業外収益合計 | 46 | 53 |
| 営業外費用 | | |
| シンジケートローン手数料 | 7 | 7 |
| 賃貸収入原価 | 1 | 1 |
| その他 | 1 | 2 |
| 営業外費用合計 | 10 | 10 |
| 経常利益 | 4,804 | 1,163 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 0 |
| 特別利益合計 | — | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産除却損 | — | 0 |
| 減損損失 | 850 | — |
| 特別損失合計 | 850 | 0 |
| 税引前四半期純利益 | 3,953 | 1,163 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,988 | 266 |
| 法人税等調整額 | △29 | 125 |
| 法人税等合計 | 1,959 | 391 |
| 四半期純利益 | 1,994 | 772 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 3,953 | 1,163 |
| 減価償却費 | 321 | 349 |
| 減損損失 | 850 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 10 | △0 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △233 | △187 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △180 | △150 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 5 | 4 |
| 受取利息及び受取配当金 | △23 | △31 |
| 固定資産売却損益 (△は益) | 0 | △0 |
| 固定資産除却損 | — | 0 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △6,857 | △262 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △1,898 | △684 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | 120 | △182 |
| 長期前払費用の増減額 (△は増加) | △213 | △44 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 4,115 | 1,471 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 675 | 353 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △384 | 78 |
| その他 | 421 | 193 |
| 小計 | 683 | 2,069 |
| 利息及び配当金の受取額 | 31 | 29 |
| 法人税等の支払額 | △3,414 | △1,046 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △2,699 | 1,052 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の償還による収入 | — | 90 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △386 | △296 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 0 | 0 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △31 | △2 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △814 | △0 |
| その他の支出 | △1 | △3 |
| その他の収入 | 1 | 2 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △1,232 | △210 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △516 | △570 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △516 | △570 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △4,447 | 270 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 28,740 | 27,431 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 24,292 | 27,702 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。